

地域ぐるみの追い払い活動によるサルの被害防止対策 (愛媛県松山市実川地区)

- サルの農作物被害に悩む地元農業者等が協力し、地区で住民が主体的に取り組む鳥獣被害防止計画を作成
- 関係機関が連携し、サルの被害防止対策を行うための地区組織を立ち上げ
- 地域ぐるみで、狩猟者との連携、モンキードッグの活用、動物駆逐用煙火によるサルの追い払い活動を実施
- 住民が主体となった、継続的な被害防止活動を推進
- 2年間でサルによる被害はブドウで68%、モモで76%減少(松山市全体)

取組内容

- 市役所、大学、農協、猟友会等の関係団体が参画し、実川地区を主体とした鳥獣対策の検討会等を開催
- 地区内に調査カメラを設置し、鳥獣の生息状況を調査



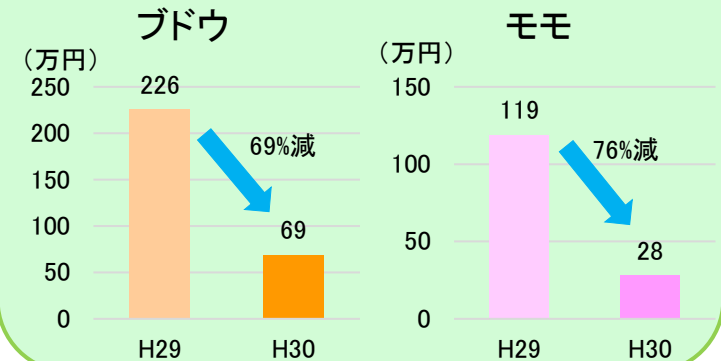
- 検討会等での意見や調査結果等をもとに、地区独自の取組計画を策定。地区の実情にあった鳥獣対策の取組を実施。狩猟者との連携、モンキードッグの活用及び動物駆逐用煙火の使用による地域ぐるみの追い払い活動ができる体制を構築



成果

- 地域ぐるみの熱心な取組により、地区全体の鳥獣被害防止に対する意識が醸成
- 日々の継続した追い払い活動により、サルによるブドウやモモの被害が大きく減少

農作物別被害額(H29～H30年度): 松山市



今後の取組

- 追い払い活動を継続支援するとともに、新たにサル被害のある地区へ活動を展開

地域ぐるみの追い払い活動によるサルの被害防止対策(愛媛県松山市実川地区)

